

2018年12月14日
イオン北海道株式会社

障がい者福祉の向上を目指して イオン社会福祉基金ボランティア給付を活用したボランティア活動を実施

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、「イオン社会福祉基金」のボランティア給付を活用し、2018年12月から2019年2月にかけて「イオン」「イオンスーパーセンター」にて障がい者の方が利用される施設へのボランティア活動を実施します。

イオンは障がい者の自立支援と社会活動への参加を促し、障がい者福祉の向上を図ることを目的として、1977年9月に「イオン社会福祉基金」を設立しました。当社は、この「イオン社会福祉基金」のボランティア給付を活用し、2008年度より毎年、障がい者の方が利用される施設を訪問し、クリスマス会や新年会への参加、大掃除のお手伝いやお買い物支援などの活動を50回以上実施しています。2018年度はこれまでに道内3店舗にてボランティア活動を実施しており、その他12月16日（日）にイオン札幌元町店、18日（火）にイオンスーパーセンター三笠店、24日（月・祝）にイオン札幌発寒店、2019年1月19日（土）にはイオン名寄店でボランティア活動を実施します。

当社は障がい者福祉向上の一助となるべく、今後もボランティア活動を継続してまいります。

■ ボランティア活動の一例 ■



■ イオンスーパーセンター三笠店
クリスマス会



■ イオン札幌桑園店
クリスマス会

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 総務部広報・IR 佐藤・山崎 電話：011-865-9111

■ 2018年度のイオン社会福祉基金ボランティア活動一覧

※ 2018年12月14日（金）時点

店舗名	実施回数 (今回含む)	施設名	実施内容	実施日
イオン札幌桑園店	14回目	NPO法人 「工房ウッドイートイズ」	クリスマス会への参加 ・従業員がサンタとなってクリスマスケーキのプレゼント ・ビンゴ大会を実施し、参加者全員に景品をプレゼント	12月7日(金)
イオン旭川西店	15回目	社会福祉法人 「北海道療育園」	北海道教育大学旭川校吹奏楽団とともにクリスマス会へ参加 ・演奏や歌による交流会 ・お菓子や風船のプレゼント	12月8日(土)
イオン札幌発寒店	10回目	NPO法人 ふれあい 「めだか共同作業所」	共同作業内清掃活動(トイレ・通路・階段等)	12月12日(水)
			クリスマスパーティーに参加し、プレゼントを贈呈	12月24日(月)
イオン札幌元町店	11回目	社会福祉法人 「ひかり福祉会」	クリスマス会のお手伝い。	12月16日(日)
			施設内除雪及び施設の窓ふき作業	2019年2月中旬
イオンスーパーセンター 三笠店	4回目	社会福祉法人 北海道光生会 「ライフサポート美唄」	クリスマス会への参加 ・聖歌隊によるミュージックベルの演奏会 ・美唄のマンドリンバンドによる演奏会 ・施設職員によるダンス大会 ・トップバリュのお菓子のプレゼント	12月18日(火)
イオン名寄店	11回目	社会福祉法人 なよろ陽だまりの会「陽だまり」	従業員、チアーズクラブメンバーが参加して、施設利用者と新年交流会を行う ・協力して昼食を作り、会食パーティを実施 ・ゲームや歌などを歌い親交を深める	2019年1月19日(土)

ご参考

「イオン社会福祉基金」について

イオン社会福祉基金は、イオングループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者福祉の向上を図ることを目的に1977年9月に設立されました。同基金にはイオングループ93社、約6万9千名の従業員が加入しており、労使双方が従業員1人あたり毎月50円ずつ（労使双方で100円）積み立てて運営しています。発足以来、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、ボランティア活動（これまでに延べ12,028件）や、福祉車両の贈呈などの活動を実施しています。（2018年6月末現在）